



下関市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の年次報告



本市では、「下関市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市役所の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量及び各種エネルギー使用量の削減目標を達成するため進捗管理を行っています。

計画目標

2030（R12）年度までに、基準年度（2013（H25）年度）の

○温室効果ガスの総排出量を **50.4%削減**

○各種エネルギー使用量を **10～50%削減**

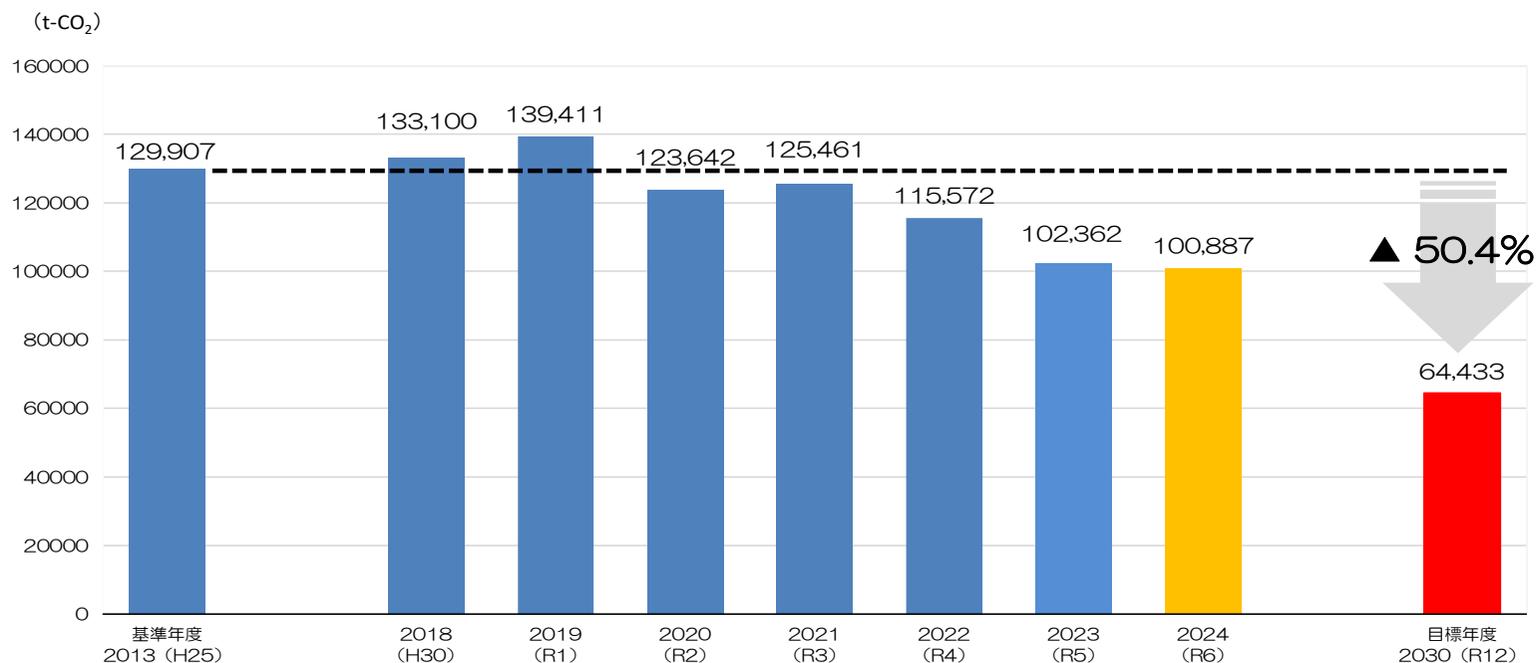
進捗管理

1. 温室効果ガス排出量の実績
2. 部局別温室効果ガス排出量の実績
3. 各種エネルギー使用量の実績

1. 温室効果ガス排出量の実績

2024(R6)年度 温室効果ガス排出量 100,887 t-CO₂

⇒ 基準年度(2013(H25)年度)比 22.3 % 削減



前年度比減少の主な要因

- ・ 電気使用量の減少 (前年度比▲1,207,158kWh)
- ・ 再エネ電力の調達量の増加 (前年度比 + 4,591,006kWh)

※再エネ電力・・・再生可能エネルギー発電等により、電気を作る時の二酸化炭素排出量がゼロの電力

2. 温室効果ガス排出量(部局別)の実績

部局	温室効果ガス排出量			
	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	前年度比
	年度	年度	年度	
	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	%
総合政策部	8.5	10.0	9.2	▲ 8.0
総務部	1,625.4	1,597.1	1,343.4	▲ 15.9
財政部	8.9	6.4	5.1	▲ 20.3
市民部	1,451.2	1,364.5	1,572.2	15.2
福祉部	415.0	472.0	432.7	▲ 8.3
こども未来部	811.7	796.5	805.2	1.1
保健部	1,139.5	1,076.1	1,123.6	4.4
環境部	63,419.1	50,702.8	52,848.2	4.2
産業振興部	399.5	257.4	340.6	32.3
農林水産振興部	1,760.1	2,327.9	2,053.8	▲ 11.8
観光スポーツ文化部	7,086.1	7,269.2	7,083.4	▲ 2.6
建設部	494.0	408.5	288.1	▲ 29.5
都市整備部	444.2	451.7	396.3	▲ 12.3
港湾局	438.9	497.0	868.7	74.8

部局	温室効果ガス排出量			
	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	前年度比
	年度	年度	年度	
	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	%
ポートレース企業局	2,581.8	2,401.8	702.3	▲ 70.8
菊川総合支所	2,079.7	1,874.3	1,883.1	0.5
豊田総合支所	1,323.7	1,111.1	1,398.5	25.9
豊浦総合支所	371.4	375.2	402.1	7.2
豊北総合支所	660.0	693.8	712.4	2.7
出納室	0.0	0.0	0.0	0.0
教育委員会	7,236.1	7,172.9	5,708.3	▲ 20.4
上下水道局	21,010.5	20,700.6	20,094.4	▲ 2.9
議会事務局	3.4	4.0	4.0	0.0
選挙管理委員会	5.0	0.4	3.3	725.0
監査委員事務局	0.0	0.0	0.0	0.0
農業委員会	2.8	2.3	2.3	0.0
消防局	795.2	788.4	805.7	2.2
合計	115,572	102,362	100,887	▲ 1.4

3. 温室効果ガス排出量(部局別)の増減要因

部局	増減要因(一因)	備考
総合政策部	・公用車の燃料使用量減少	
総務部	・電力契約変更に伴うCO2排出係数の減少(本庁舎) ・公用車の燃料使用量減少	
財政部	・公用車の燃料使用量減少	
市民部	・電力契約変更に伴うCO2排出係数の増加(主に各支所)	
福祉部	・電気使用量の減少(障害者スポーツセンター)	
こども未来部	・電気使用量の増加(全体的に)	
保健部	・電気使用量の増加(全体的に) ・A重油使用量の増加(豊田中央病院) ・都市ガス使用量の増加(彦島保健センター)	
環境部	・廃プラスチックごみ焼却量の増加(奥山工場)	・廃プラ焼却量前年比約900t増加(2,500t-CO2相当) ・電気、ガス等の使用量は減少
産業振興部	・電力事業者のCO2排出係数の増加(勤労福祉会館) ・都市ガス使用量の増加(勤労福祉会館)	
農林水産振興部	・電気使用量の減少(全体的に) ・電力契約変更に伴うCO2排出係数の減少(唐戸市場)	
観光スポーツ文化部	・電気使用量の減少(主に海響館)	
建設部	・電気使用量の減少(道路街灯)	照明のLED化によるもの
都市整備部	・電力契約変更に伴うCO2排出係数の減少(乃木浜総合公園)	
港湾局	・船舶による軽油使用量の算定(渡船事務所)	H30(船舶更新時)から算定漏れていたもの(約450t-CO2/年)

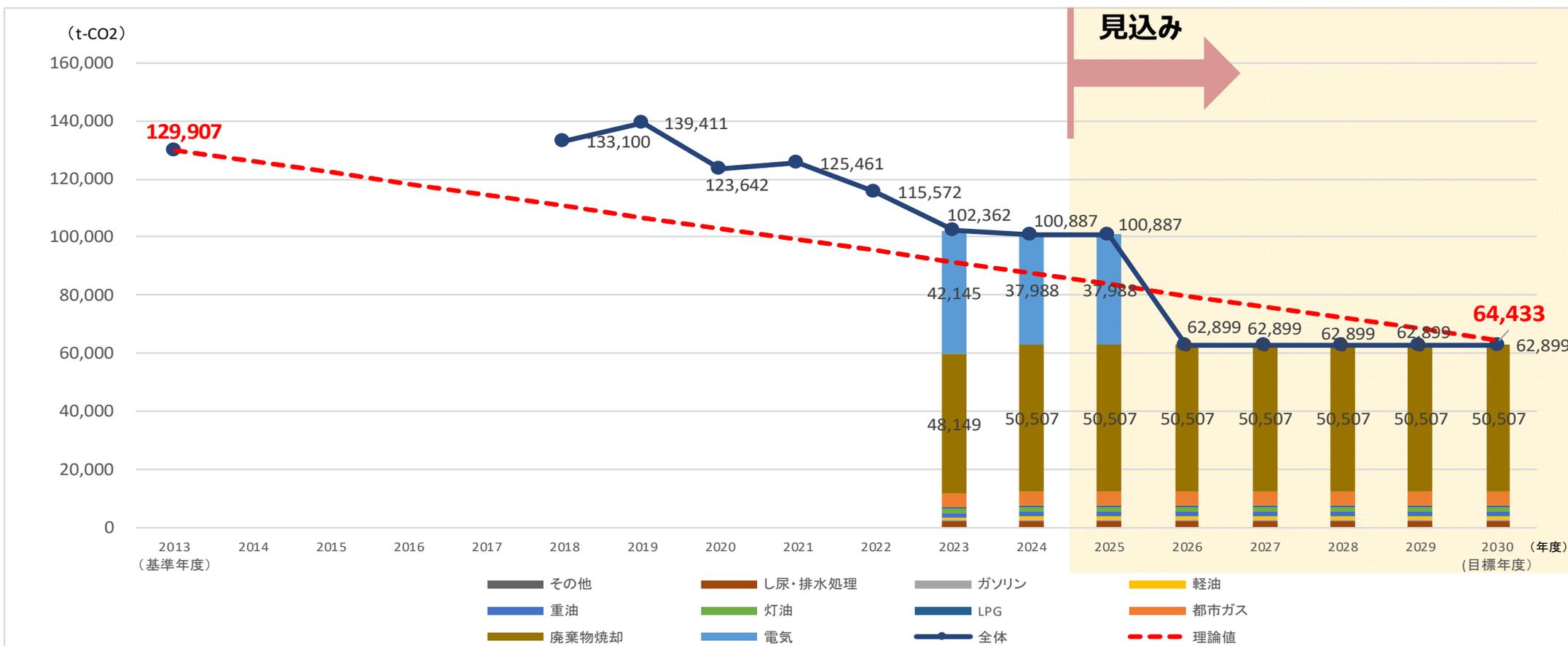
部局	増減要因(一因)	備考
ポートレース企業局	・契約電力メニューの変更(再エネ電力に切替)によるCO2排出係数の減少	
菊川総合支所	・A重油使用量の減少(さくがわ温泉華陽、サングリーン菊川) ・電力契約変更に伴うCO2排出係数の増加(サングリーン菊川、道の駅さくがわ、菊川中央農業集落排水処理施設)	
豊田総合支所	・電力契約変更に伴うCO2排出係数の増加(道の駅蛍街道西の市)	
豊浦総合支所	・電気使用量の増加(川棚温泉交流センター)	
豊北総合支所	・電力事業者のCO2排出係数の増加(豊北総合支所庁舎)	
出納室		
教育委員会	・電力契約変更に伴うCO2排出係数の減少(小中学校ほか)	
上下水道局	・電気、都市ガス、A重油等のエネルギー使用量の減少(全体的に) ・電力事業者のCO2排出係数の減少	
議会事務局		
選挙管理委員会	灯油使用量の増加	
監査委員事務局		
農業委員会		
消防局	・電気使用量の増加(全体的に)	

4. エネルギー使用量(項目別)の実績

エネルギー項目		使用量等
電力	電力使用量	80,681,404 kWh
	2022(R4)年度比	▲ 1.5 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 11.3 %
燃料の使用	都市ガス使用量	2,400,897 m ³
	2022(R4)年度比	3.9 %
	基準年度 2013(H25)年度比	6.7 %
	プロパンガス使用量	183,156 kg
	2022(R4)年度比	5.5 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 22.3 %
	灯油使用量	676,070 L
	2022(R4)年度比	10.1 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 4.8 %
	A重油使用量	499,300 L
	2022(R4)年度比	▲ 1.1 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 44.1 %

エネルギー項目		使用量等
燃料の使用	ガソリン使用量 (自動車)	278,038 L
	2022(R4)年度比	▲ 4.7 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 23.5 %
	ガソリン使用量 (自動車以外)	2,761 L
	2022(R4)年度比	▲ 1.3 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 13.8 %
	軽油使用量 (自動車)	249,601 L
	2022(R4)年度比	0.0 %
	基準年度 2013(H25)年度比	▲ 27.6 %
	軽油使用量 (自動車以外)	219,281 L
	2022(R4)年度比	339.1 %
	基準年度 2013(H25)年度比	161.8 %

5. 温室効果ガス排出量の推移と中期目標達成の見通し



CO2排出割合 ①廃棄物焼却 (50%)、②電気由来 (35%)、③都市ガス由来 (5%)

全ての電力調達を海響みらい電力へ切り替えることにより、電気由来CO2がゼロとなる見込みです。

※実際には切替のタイミングや海響みらい電力の排出係数公表のタイミングによって前後します。

⇒ その他排出要因が2024年度実績ベースで推移すると、**2030年度目標は達成見込**です。